

「すごいぞ！三瀧の大豆」JAの方からの説明をいただきました



3年生は、総合の学習で三瀧町の大豆について学習をしています。

2月4日、JAみづまの石橋様、原武様、安部様の3名の方々にお願いいただき、三瀧町の大豆についてオンラインで説明を受けました。三瀧町の作物面積で

は、麦、米に続いて3番目、パイパイドームの約12個分の広さであることに、子ども達も驚いていました。また、大豆を使ったり加工したりした食べ物には、豆腐、味噌、納豆、油揚げ、煮豆、枝豆、きなこ、醤油、豆乳、豆もやし等多数あることを学びました。さらに、大豆は栄養満点で、世界中で愛されていること、加えて、大豆の作り方など様々な大豆のひみつを教えてくださいました。大豆については、国語の教科書にも載っており、子ども達から「大豆の量は、足りているのですか」「食品ロスにならないよう何か工夫をされているのですか」と食料に関する質問も出されました。

三瀧の大豆のすごさを改めて発見した時間となりました。JAみづまの皆様へ感謝します。

富松さん、いつもありがとうございます

富松宏幸さんは、日常的に本校においでいただき、飼育しているうさぎやニワトリのお世話をしてくださっています。また、飼育の仕方についてアドバイスをいただいています。1月12日、飼育委員会全員で仕事を



をする日に、富松さんにご来校いただき、飼育委員会から日頃のご支援に対し、心を込めたお礼のメッセージを贈りました。

「動物が好きでやっています」と富松さん。動物が飼育される学校が減っている中で、本校では、命を大切に動物とふれあうことも大切な教育だと考えております。

富松さん、本当にありがとうございます。

<学び合い、高め合うコーナー> (あいさつ・歌声・読書)

本年度三瀧小の合言葉は「学び合い 高め合う」です。特に、三瀧小の心を響かせる3つの約束「あいさつ」「歌声」「読書」の取組に力を注いでいます。今回は、読書です。

4年生は国語「もしものときにそなえよう」の学習で、防災について調べ学習を行いました。学校図書館の蔵書に加え、三瀧図書館からも資料をかりて、本やクロームブックで調べました。1月17日の避難訓練に合わせて、図書館でも阪神淡路大震災の展示も行いました。東日本大震災や熊本地震など、風化させずに記憶を伝えるための絵本などがたくさんあります。

災害は、「いつ」「どこで」おこるかわかりません。この機会に、ご家庭でも防災についてのお話をされてみてはいかがでしょうか。



<震災を伝える本の数々>

【お知らせ】

■ 2月25日(金)に予定しておりました学習参観・学級分会は、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況を踏まえ、中止とさせていただきます。お子様の成長の様子を楽しみにされていたり参観の日のご都合を付けていただいたりしていた皆様、申し訳ありません。残された3学期も子ども達の学びを止めないよう職員一同努力して参ります。